

2020年12月1日

各位

一般社団法人日本 MA-T 工業会

アース製薬株式会社

---

## 日本発の革新的触媒技術「MA-T」の応用技術開発促進に向け 「一般社団法人 日本 MA-T 工業会」を設立 ～情報発信、安全な規格基準等のルール策定により普及をサポート～

---

日本発の技術であり、革新的な触媒技術である「MA-T（エムエーティー：Matching Transformation System）」の今後の応用技術開発を後押しするとともに、その産業創造による経済効果や社会問題解決の可能性を探るべく、一般社団法人 日本 MA-T 工業会（事務局：東京都千代田区、代表理事：川端克宜）を設立いたします。



日本 MA-T 工業会のロゴマーク

### ■ 背景

革新的な酸化制御技術である「MA-T」は、有機化合物に対し優れた分解・組換能力を持っています。MA-T を用いた、環境・エネルギー、ライフサイエンス、健康・医療、除菌・消臭など様々な分野における産官学によるオープンイノベーションは、日本をはじめ世界に影響をもたらすことが期待されています。政府が推し進める「国土強靱化」推進本部への提言を行う一般社団法人「レジリエンスジャパン推進協議会」も、MA-T が持つポテンシャルの高さに着目し、2020年9月28日、「MA-T 産業創造戦略会議」を設立しています。

なかでも、除菌・消臭分野での MA-T の活用は、ここ数年間で社会実装に向け大きく前進しました。除菌・消臭剤としての MA-T は、画期的な触媒技術により、通常はほぼ水に近い状態でありながら、反応すべきウイルスや菌が存在する時だけ姿を変えて攻撃・分解するメカニズムを持っています。強い<除菌力>と共に、可燃性がないことや保存性が高いことなどの<安全性>を両立させた革新的な除菌剤として、すでに航空機や空港、ホテル、防衛施設などに導入されています。さらに、アース製薬の参入などにより、製造コストの低減や供給量の増大も見込まれ、アルコールや次亜塩素酸等の代替への可能性が注目されています。

世界規模で感染症対策が喫緊の課題となっている今、MA-T の規格基準と運営ルールを策定し、正しい普及の取り組みを推進するために、当法人を設立しました。世界における感染症の抑制に寄与すべく、そのための基盤を提供してまいります。

## ■ 法人の目的

- MA-T 認知拡大と正しい活用方法公開
- MA-T 活用のプラットフォーム構築
- オープンイノベーションの推進による科学技術の向上
- MA-T 産業の創造
- MA-T 製品の公開（メーカーおよび製品）
- MA-T の有効性開示
- 悪質業者の排除
- 工業会として各省庁への提言（MA-T 産業の創造）

## ■ 主な運営内容

- MA-T に関する調査、研究
- MA-T の認知拡大による価値向上
- MA-T 認証制度の委託
- MA-T に関する情報発信（含む MA-T 製品の表示）

## ■ 会員企業（38社、五十音順、2020年11月28日時点）

- アース環境サービス株式会社
- アース製薬株式会社
- 株式会社アイテックシステム
- アズワン株式会社
- 株式会社アプリコット
- 株式会社 EPARK
- 株式会社いけうち
- 株式会社エスオーシー
- 株式会社エスケーエレクトロニクス
- 株式会社エースネット
- エーツーケア株式会社
- 大塚テクノ株式会社
- 大塚電子株式会社
- コンビ株式会社
- シグマ紙業株式会社
- 株式会社創建
- TANAC 株式会社
- 株式会社ダイゾー
- 帝人フロンティア株式会社
- 株式会社デンソーソリューション
- 東亜商事株式会社
- 株式会社東京マツシマ
- 株式会社 dotAqua
- トラスコ中山株式会社
- 日本カーリット株式会社
- 日本電子株式会社
- 株式会社バスクリン
- ブラザー工業株式会社
- 丸紅株式会社
- 株式会社マンダム
- 三井化学株式会社
- 三菱商事株式会社
- ヤマト科学株式会社
- 山仁薬品株式会社
- 株式会社リミックスポイント
- 株式会社リリアム大塚

## ■ 法人の概要

名称 : 一般社団法人 日本 MA-T 工業会

所在地 : 東京都千代田区麴町 3 丁目 7-10 浅野ビル本館 4F

代表理事 : 川端克宜 (アース製薬株式会社 代表取締役社長)

設立 : 2020 年 11 月 2 日

URL : <https://matjapan.jp/>